

ロータリーを語り合う会（社会奉仕について）

今村正人研修・広報部門長、能勢敏郎会員、中村佐知子社会奉仕委員長の趣旨説明等があり、会員は4グループに分かれて語り合い、各グループの代表者が報告した。

★今村正人研修・広報部門長

ロータリアンは奉仕の生活をしながら、職場で、地域で指導的役割を担う。ロータリーは学びの場、訓練の場。すべての会員が奉仕の精神を学ぶ場。RIは従来、個人奉仕。奉仕目標の年度内完了を中心にしてきたし、今もその基本的な考えは変わらないが、ロータリーへの社会の期待が高まるなか、社会奉仕の継続性を重視しつつ、集団の奉仕活動を重視していくことが明瞭になってきている。

★能勢敏郎会員

鹿児島南ロータリークラブ・プロバスクラブの成り立ち、活動状況について説明。同クラブは当クラブが社会奉仕事業の一環として退職者およびセミ退職者のために創った親睦団体。プロバス(Probus)とは Professional（専門職）の Pro と Businessman（実業家）の Bus を合成した造語。現役を退いた60歳以上の方が会員で、迫田会長は「元気で楽しくボランティア」を掲げており、月1回の例会では卓話、見学、研修会を開催し、活動中。

★中村佐知子社会奉仕委員長

クラブの集団的活動、会員個人の活動を通じた社会奉仕はロータリーの大きな柱であり、活動の場を通じて訓練、実習させるものと考えている。「超我的奉仕（最も良く奉仕する者、最も多く報いられる）」のもと、当クラブは児童虐待防止をはじめ、霧多布湿原保護活動にも長年取り組んできている。

グループごとの報告は下記の通り。

★宮原聡会員グループ＝自分の仕事を全うする。その中で、仕事を通して社会奉仕をしていく。社会奉仕のイベントへ参加していくことで、社会奉仕についてさらに認識していくのではないかと。これからも学んでいきたい。

★上菌真歩会員グループ＝社会奉仕はロータリアン各々が日常的にされている。当ロータリーの活動はいい活動だが、対象となっている方々の反応がわからないと、一方的になる。反応をみながらやるべきだろう。社会奉仕は組織として戦略としてアピールできるものは続けていくべきだろう（歴史的に続けてきたものを続ける）。ただし、行事型はある一部の人に集中しがちでもあるので、もっと日常的な活動を考えていってもよいのではないかと。

★松窪寛会員グループ

ローターアクト、インターアクト、青少年交歓留学、VTT（職業訓練）、米山奨学生への寄付等々、ロータリー活動そのものに既に社会奉仕がある。奉仕するだけでなく、奉仕するリーダーを育成することは難しい。ロータリアンはその役割を担っているのではないかと。長期的に児童虐待防止をテーマに掲げているなかで、担当者に任せるだけでなく、今後の進め方など例会の場でもさらに話し合ってもよいのではないかと。

★中村佐知子会員グループ

ロータリーの精神として人間尊重、地域発展、環境保全、共同奉仕がある。自分の周囲の清掃や道路清掃等身近な取り組みもある。社会が高齢化していくなかで問題点は様々。南RCでは児童虐待防止をテーマに続けてきたが、企業への協力も求めていくのもいいのではないかととの声もあがった。



●ホームクラブ出席率 80%を目指しましょう！

出席報告	第 2815 例会	第 2813 回訂正
会員数	39(35)名	39(34)名
出席数	24(22)名	27(25)名
出席率	64.86%	72.97%

●今後の予定

10/5 (水)	第 4 回クラブ協議会（ガバナー公式訪問前ガバナー補佐訪問）
10/12(水)	第 5 回クラブ協議会 （大重ガバナー公式訪問）
10/16(日)	第 8 回児童虐待防止イベント

市内ロータリークラブのプログラム

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	9/29 (木)	会員卓話（佐藤会員、永田会員）	サンデイズイン鹿児島	東南	10/4(火)	職業奉仕フォーラム	サンロイヤル
北		地区大会前のクラブ協議会	レゾナント鹿児島	城西		公式訪問前ガバナー補佐訪問	東急 REI ホテル
サザン		会員卓話 本木会員	東急 REI ホテル	西	10/5(水)	外部卓話 西郷隆盛研究家 原田良子様	山形屋
鹿児島	9/30 (金)	外部卓話 KTS 新井様	山形屋	西南		公式訪問前ガバナー補佐訪問	ゆうづき
中央	10/3(月)	地区大会後のクラブ協議会	山形屋				